

# 黒海からメソポタミアへ 東トルコ大周遊 15日間

出発日限定・特別企画	
旅行期間	7月1日(水)～7月15日(水)
旅行代金	749,000 円
一人部屋利用追加料金	150,000 円

◎利用予定航空会社：カタール航空、ターキッシュエアラインズなど裏面リスト内航空会社を利用。  
 ◎添乗員：羽田または成田空港より全行程同行。  
 ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。  
 ◎食事：朝食12回・昼食12回・夕食12回(機内食除く)  
 ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。  
 ◎最少催行人員：10名(最大20名)  
 ◎旅券の残存有効期間：トルコ入国時150日以上  
 ◎査証欄余白：2頁以上必要  
**◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆**  
 ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円  
 ◎国際観光旅客税：1,000円  
 ◎燃油サーチャージ：込み

## ◆コースのポイント◆

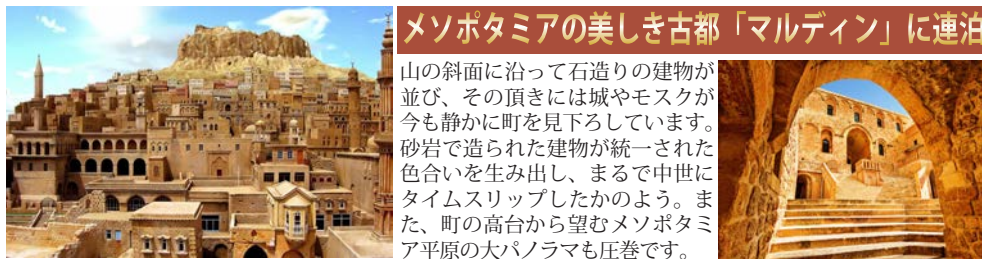
黒海沿岸から東アナトリア、メソポタミア北端にかけては、古くから宗教と文明の交差点でした。そのため、中世アルメニア王国の都アニ、アルメニア教会のアクダマル島、シリア正教の修道院群、先史の聖域ギョベクリ遺跡など、多様な文化層が残ります。また、黒海沿岸の森林地帯から乾燥した東アナトリア高原、メソポタミアの大地へと景観が変化し、アララト山を望む風土や茶畑の広がる黒海地方など、自然環境も実に多彩です。黒海沿いの港町トラブゾンを起点にぐるりと周遊する東トルコの旅・決定版です。

## 多様な文明の遺跡・歴史遺産が点在する東トルコ



※利用するバスは中型サイズとなる場合もございます。また、場所によっては、小型車に分乗しての移動となる場合もございます。予めお含みおき下さいようお願いいたします。  
 ※アルスランテペの新ヒッタイト遺跡は、開閉館が不定期なため、観光出来ない場合もございます。その場合、代替観光にご案内させていただきます。予めお含みおき下さいようお願いいたします。  
 ※ネムルート山での夕景は気象状況によりご覧いただけない場合もございます。  
 ※成田空港発着となる場合もございます。成田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,160円となります。

都市名	スケジュール
1 東京	■夕刻～深夜、羽田または成田空港より空路、乗り継ぎ便で、黒海沿いの港町トラブゾンへ。〈機中泊〉 日 日 日
2 トラブゾン(リゼ)アルトヴィン	■昼、トラブゾン着。着後、緑深い峡谷の町アルトヴィンへ。途中、茶葉の名産地リゼに立ち寄ります。〈アルトヴィン泊〉 日 日 日
3 (アニ遺跡)カルス	■午前、中世アルメニア王国の都で「千と一の教会の都」と謳われ、アルメニアとの国境を成すアラス川を臨む谷間に点在するアニ遺跡【世界遺産】を観光。救世主教会跡○、聖グレゴリオス教会跡○などを見学します。■観光後、ザカフカス(外コーカサス)地方に連なるカルスへ向かいます。〈カルス泊〉 日 日 日
4 カルス(ドゥバズィット)ヴァン	■午前、アララト山の麓の町ドゥバズィットへ。■午後、ドゥバズィットの観光。クルド人の太守が建てたイスハク・パシャ宮殿○や、ノアの方舟跡○といわれる場所へもご案内します。観光後、トルコ最大の湖であるヴァン湖へ。〈ヴァン泊〉 日 日 日
5 ヲアン(アクダマル島)タトワン	■午前、ヴァンの観光。ウラルト王国のヴァン城○、博物館○、ヴァン猫の家○など。■午後、ヴァン湖周辺の観光。ウラルトの要塞・チャウシュテペ遺跡○、美しいヴァン湖に浮かぶアクダマル島には船で渡り外壁に旧約聖書からとったモチーフのレリーフが彫られている10世紀のアルメニア正教会の聖十字教会○を見学します。観光後、ヴァン湖西岸のタトワンへ。〈タトワン泊〉 日 日 日
6 タトワン(ハッサンケイフ)(ティグリス川)(ミディヤット)マルディン	■午前、ティグリス川のダム建設で水没したハッサンケイフへ。■午後、ハッサンケイフの観光。11世紀に建設された橋げたや廟が残っています。ボートでティグリス川の遊覧を楽しみます。その後、ビザンチン時代からキリスト教徒が住むミディヤットへ。4世紀創建の世界でも最も歴史のある修道院の一つで、2つの鐘楼を持つ聖ガブリエル修道院○を見学します。観光後、砂岩の旧市街が美しいマルディンへ。〈マルディン泊〉 日 日 日
7 マルディン滞在	■終日、丘の中腹に石造りの建築物が密集しているマルディン旧市街の観光。かつてのシリア・カトリックの教会だったマルディン博物館○、12世紀のマルディン最古のモスク・ウル・モスク○、15世紀のイスラムのカシミエ神学校○、6世紀のシリア正教の40人教会○、郊外のシリア正教のザファラン修道院○にご案内します。〈マルディン泊〉 日 日 日
8 マルディン(ギョベクリ・テペ)(カラハン・テペ)ジャンルウルフ	■午前、ジャンルウルフへ。■午後、エジプトのピラミッドより7千年も古いといわれるギョベクリ・テペ遺跡○【世界遺産】と、さらに古いとされるカラハン・テペ遺跡の観光○。遺丘や周辺の彫刻を施された石柱群を見学します。〈ジャンルウルフ泊〉 日 日 日
9 ジャンルウルフ滞在	■午前、ジャンルウルフの観光。ギョベクリ・テペからの発掘品やモザイクなどを展示するジャンルウルフ博物館○を見学。■午後、円錐形の住居で知られるハランの村○へ。ハランは旧約聖書でアブラハムがカナンの地へ向かう前に住んでいた地です。〈ジャンルウルフ泊〉 日 日 日
10 ジャンルウルフ(ゼウグマ遺跡)(ガジアンテペ)ネムルート山	■午前、ガジアンテペへ。途中、古代ローマ時代の遺構・ゼウグマの都市遺跡○にご案内します。■午後、ガジアンテペの観光。ゼウグマ・モザイク博物館○を見学します。観光後、ネムルート山麓・キャフタへ。〈ネムルート山麓・キャフタ泊〉 日 日 日
11 ネムルート山(アルスランテペ)ビンギョル	■未明、コンマゲネ朝の墳墓でもあるネムルート山(2,150m)【世界遺産】へ。車で麓まで行き約30分登って墳墓のある頂上へ。神秘的な日の出を鑑賞します。その後、円錐形の墳墓の東西に転がる神々の巨岩やレリーフを見学します。■午後、杏の名産地として名高いマラティアへ。着後、アルスランテペの新ヒッタイト遺跡○【世界遺産】(※)を見学。■午後、ビンギョルへ向かいます。〈ビンギョル泊〉 日 日 日
12 ビンギョル(エルズルム)トラブゾン	■午前、エルズルムへ向かいます。着後、セルジューク朝時代のチフテ・ミナーレ神学校○、ウル・モスク○、モンゴル時代のヤクティエ神学校○を観光します。■観光後、黒海の港町トラブゾンへ。〈トラブゾン泊〉 日 日 日
13 トラブゾン滞在(スメラ修道院)	■午前、トラブゾンの観光。アヤ・ソフィア・モスク○、オルタヒサル○、ボステペの丘○など。■午後、深い森の渓谷を抜け、断崖に張りつくように建つスメラ修道院○へと向かいます。渓谷底から約300mの絶壁に築かれた修道院には、ビザンチン時代のフレスコ画も残り、往時の祈りの世界を覗かせます。修道院入口へは片道徒歩約10-15分の登り坂あり。〈トラブゾン泊〉 日 日 日
14 トラブゾン	■午後、空路、乗り継ぎ便にて、帰国の途へ。〈機中泊〉 日 日 日
15 東京	■午前～深夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。



メソポタミアの美しき古都「マルディン」に連泊  
 山の斜面に沿って石造りの建物が並び、その頂上には城やモスクが今も静かに町を見下ろしています。砂岩で造られた建物が統一された色合いを生み出し、まるで中世にタイムスリップしたかのよう。また、町の高台から望むメソポタミア平原の大パノラマも圧巻です。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。



# より快適な、価値ある旅のご案内

## ●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発と帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

## ●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されています。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。
- ◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にて協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。（日本発着便）

## ●利用航空機について（日本発着便）

- ◇カタル航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、エティハド航空、フランス航空、KLM オランダ航空、ITA エアウェイ、スカンジナビア航空、LOT ポーランド航空、プリティッシュ・エアウェイ、ルフハンサ・ドイツ航空、オーストリア航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、フィンランド航空、ベリリア航空、キャセイパシフィック航空、全日空、日本航空。

## ●日程中のマークの読み方

- ☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
- ：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

## ●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

## ●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つけられなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60 日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋 → 一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくことになります。
- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当ており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

## ●ビジネス・クラス利用について

- ◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

## 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

## 便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

## ●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

## ●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

## ◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様の協力を願ひ申し上げます。

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

## ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願いします。

## ●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

## ●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

## ●お申し込みの際して

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

## ●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21 日前までにお支払い頂きます。

## ●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41 日前までは不要） ●40 日前から31 日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5 万円）
その他の期間の旅行（31 日前迄不要） ●30 日前から21 日前迄の取消し	30 万円以上	50,000 円
	15 万円以上 30 万円未満	30,000 円
	15 万円未満	20,000 円
以下は全ての旅行に適用 ●20 日前から3 日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは12/20 ～ 1/7、4/27 ～ 5/6 及び7/20 ～ 8/31 をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

## ●部屋予約の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など部屋予約のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

## ●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2026 年1 月22 日を基準としております。また旅行代金は2026 年1 月22 日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13 条第1 項から第4 項の適用に関し、幅運賃制であるIIT 運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

## ●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

## ◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心をお持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5 日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5 万円（ご旅行代金30 万円未満のツアーの場合は3 万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21 日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（先先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7 日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2 ～ 3 日前に、お電話させていただき添乗員より皆様に最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。